

Stand UP! NO.12

2016年11月10日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

どこ見て経営してんだ!!

2016年末手当満額獲得闘争

第4回交渉 (会社の考え)

中央本部は11月10日に『2016年末手当第4回交渉』を行いました。

会社の考え

- ・ 全体的に厳しいがこれからは熊本の廃棄物輸送など含め、鉄道事業部門の黒字は諦めずに収支改善を図っていく。
- ・ 上半期は社員の努力の結果が出た、協力に感謝している。
- ・ 組合側の主張も含めて社内で議論した結果、「昨年の年末手当(1. 4 8ヶ月)も厳しい」という考えである。

組合の主張

- ・ 鉄道事業部門の黒字を諦めていないから手当抑制をするように聞こえるが、どこを見て経営しているのか？退職はまだまだ続いている!!
- ・ 輪転資材不足等指摘してきたことはどうなっているのか？本気で収入拡大する気があるのか？姿勢が全く見えない!!
- ・ 昨年の年末手当も厳しいという考えはまったくもって論外である!!

こんな考えの経営だから退職が止まらないんじゃないのか!!
職場の努力を踏みにじる会社に対して
私たちの思いを全員でぶつけよう!!